

【第43号】

令和4年3月発行
日向東臼杵広域連合
〒883-0034
日向市大字富高2192
TEL(0982)53-3401
FAX(0982)52-7889
http://hyuga-kouiki.jp/

広域連合だより

構成市町村 日向市 門川町 美郷町 諸塚村 椎葉村

議会だより

令和3年第3回定例会

令和3年11月8日(月)に開催されました。提案された議案は2件でした。なお、一般質問については通告がありませんでした。

公平委員会委員の選任について—原案同意—

公平委員会委員に稲田利文さん(日向市公平委員会委員)が選任されました。

令和2年度歳入歳出決算—原案認定—

令和2年度は、歳入総額が6億1千165万3千円、歳出総額が5億9千612万7千円で、剰余金の1千552万6千円は全額基金に積み立てました。

全員協議会

議会閉会后、次期最終処分場施設整備計画の現状と今後の取組について、全員協議会を開きました。

最終処分場の用地選定について、どのような流れで進めていくのか、選定の手法、前提条件、一次候補地の抽出結果について、広域連合事務局長が報告しました。詳しい内容については、広域連合のホームページに会議録を掲載しています。

令和4年第1回定例会

令和4年2月21日(月)に開催されました。提案された議案は3件でした。なお、一般質問については通告がありませんでした。

美郷町議会の改選に伴い、新たに2名の議員が広域連合議員に選出されました。このことに伴い、常任委員会の選任が行われました。

令和3年度補正予算(第1号)—原案可決—

斎場で職員人件費、最終処分場整備事業で出会謝金及び旅費、ごみ処理施設で光熱水費が不足するため予算の組替えを行いました。

令和4年度当初予算—原案可決—

歳入歳出は6億1千万円です。令和3年度当初予算と比較すると、1千800万円(2.9%)の減となりました。予算の内容については、4ページに掲載しています。

監査委員の選任について—原案同意—

議員選出監査委員に山本文男議員(美郷町)が選任されました。



広域連合議会議員名簿

令和4年2月21日現在

- 議長 黒木 高広(日向市)
- 副議長 神崎 千香子(門川町)
- 議員 黒木 金喜(日向市)
- 議員 小林 隆洋(日向市)
- 議員 海野 誓生(日向市)
- 議員 柏田 公和(日向市)
- 議員 友石 司(日向市)
- 議員 日高 和広(日向市)
- 議員 畝原 幸裕(日向市)
- 議員 水永 正継(門川町)
- 議員 請閑 義人(門川町)
- 議員 山本 文男(美郷町)
- 議員 中嶋 奈良雄(美郷町)
- 議員 中田 政雄(諸塚村)
- 議員 甲斐 光徳(諸塚村)
- 議員 岡村 正司(椎葉村)
- 議員 椎葉 芳一(椎葉村)

構成市町村別 敬称略

最終処分場の仕組みをご存じですか？

埋立物について

日向市一般廃棄物最終処分場に埋め立てるものには、「清掃センター（焼却場）から出る焼却灰、飛灰」、「不燃系処理残渣（陶磁器くず、ガラスくず、金属くず等）」、「道路側溝清掃時に発生する土砂」、「浄水場等の施設から発生する汚泥（砂）」、「土砂、がれき」があります。家庭等から出た燃やせるごみを焼却した後に残る「焼却灰」が、埋立物の大半を占めている状況です。なお、事業活動に伴い生じる「産業廃棄物」は、法上「一般廃棄物」最終処分場には持ち込みができません。そのため、最終処分場に埋め立てることはありません。また、「放射性廃棄物」などを持ち込むこともありません。

構造について

一般廃棄物最終処分場は、基本的に全て、産業廃棄物の「管理型処分場」と同程度の基準が適用されます。また、最終処分場に必要な施設として、遮水工（水が漏れださない構造）や浸出水（埋立物のあいだを流れて集まった水）処理施設の設置が義務付けられています。構造は大きく分けて、埋立地が屋根で覆われていない「オープン型」と屋根で覆われている「被覆型（クローズド型）」の2種類があります。現在使用している日向市一般廃棄物最終処分場はオープン型です。

雨水の処理①

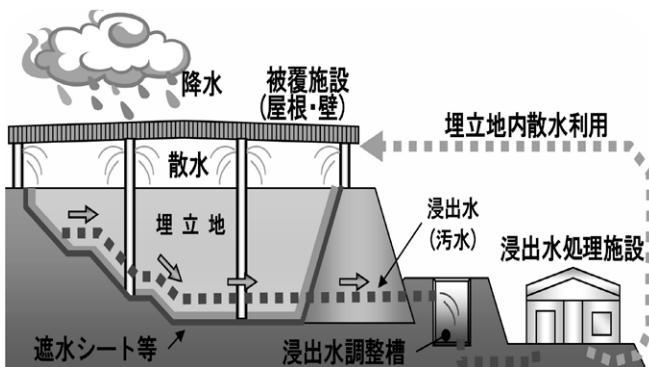
最終処分場に降った雨水は、雨が降った場所によって「浸出水処理施設」と「防災調整池」の2つの行き先に分かれます。

埋立地内の廃棄物に触れた雨水（浸出水）は、底部にある浸出水集排水管を通じて、「浸出水処理施設」に送られます。「浸出水処理施設」は、放流先の水域及び地下水を汚染しないことを目的に設置するもので、埋立地の浸出水を処理し、適正な水質基準値内まで浄化してから放流します。

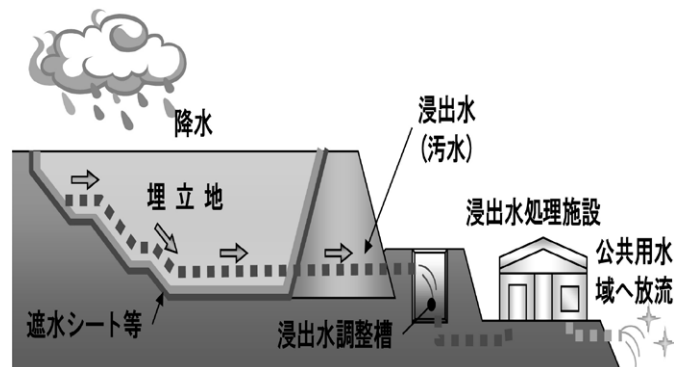
また、大雨にも対応できる大容量の調整槽があり、集中豪雨に見舞われた場合でも、下流域に未処理の浸出水を流さない構造になっています。

雨水の処理②

埋立地の周辺に降った雨水は、埋立地の周りにある側溝に入り、「防災調整池」に送られます。「防災調整池」は、下流河川等の洪水負担の軽減を図ることを目的に設置するもので、一時貯留した後、徐々に放流してきます。



▲被覆型（クローズド型）



▲オープン型

次期最終処分場の検討状況を報告します

都城市一般廃棄物 最終処分場の視察

次期広域最終処分場用地選定検討委員会委員（学識経験者や住民代表など）の皆様が、先進地視察として令和3年11月11日に都城市一般廃棄物最終処分場（高崎及び志和池）の視察を行いました。

ビデオ視聴及び概要説明を受けたあと、各施設の視察を行いました。都城市の職員からは、「高崎は民家に隣接しているためクローズド型を採用している」、「遮水シートの二重化などにより漏水を防いでいる」、「放流水の排水基準は、地元との協議により国の基準より厳しくしている」、「埋立終了した跡地はパークゴルフ場や遊具広場として使っている」などの説明を受けました。

第3回用地選定検討委員会での 主な決定事項

令和3年12月16日に第3回用地選定検討委員会が開催されました。

- ・二次候補地の抽出結果
- 一次候補地34か所から、「立地特性」「自然環境」「社会・生活環境」「防災」の4つの視点に基づき客観的評価を行い、表1のとおり選定しました。

・三次選定における評価方法

選定した二次候補地を対象に、現地踏査の実施、概略施設配置図の作成等を踏まえたうえで、各候補地を比較評価し、3か所程度に絞り込みを行います。

評価項目については、二次評価の視点に加えて、新たに「建設適正」「経済性」「用地取得の見込み」を設定し、さらに、公共施設、周辺民家、水道水源、造成の難易度、地質、概算工事費、用地取得の見込みの7項目については、重みづけ（重要度の高い項目の配点を高くすること）を行うことが決まりました。

次回の用地選定検討委員会は3月22日（火）の開催予定としています。

日向東白杵広域連合のホームページでは、次期最終処分場整備事業に関する詳細のほか、議会会議録なども掲載しています。ぜひご覧ください。

表1 各町村の二次候補地一覧

町村	箇所数
門川町大字門川尾末	1か所
門川町大字川内	1か所
美郷町西郷田代	5か所
美郷町西郷立石	1か所
美郷町南郷水清谷※	3か所
諸塚村大字家代	1か所
計	12か所

※3か所のうち、1か所は公募に申し込みのあった土地。



▲クローズド型（高崎）



▲オープン型（志和池）



▲日向東白杵広域連合HP

令和4年度日向東臼杵広域連合 予算が成立しました



令和4年度予算額は6億1,000万円、前年度と比較し、1,800万円(率にして2.9%)減少しました。

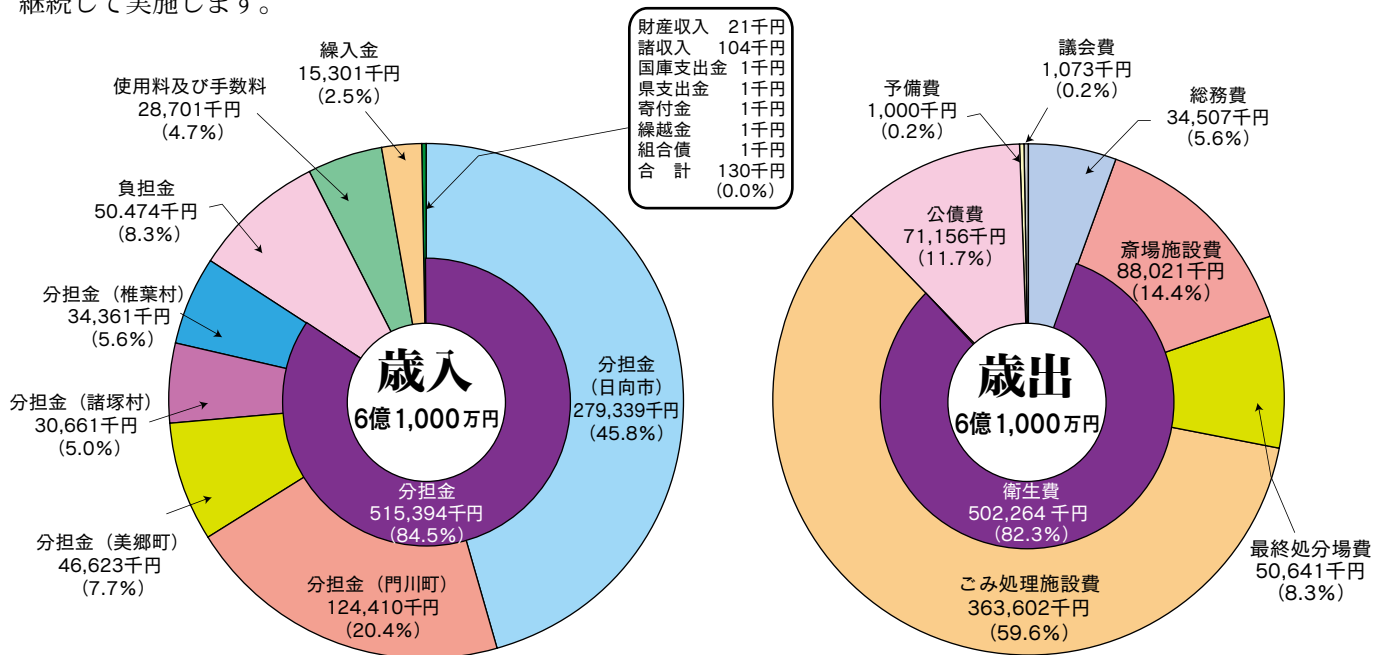
歳入の主なものは、構成市町村からの分担金で、歳入全体の84.5%を占めています。

主な増減理由は、分担金については財源調整の結果、前年度比3.5%増加しました。また、繰入金については、主に東郷霊苑の基幹的整備事業の完了に伴う基金からの繰入れ減によるものです。

歳出の主なものは、清掃センター(ごみ処理施設費)及び最終処分場費です。

清掃センターは大規模改修工事を含め、5件の維持補修工事を実施します。

また、次期最終処分場(最終処分場費)の建設に向けた基本構想策定及び用地選定業務委託を令和3年度から継続して実施します。



ダイオキシン類等の測定結果をお知らせします

今年度の清掃センターの測定結果は、いずれも基準値を大幅に下回っています。
今後も環境に配慮した施設の運営管理に努めます。

測定項目 (単位)	ダイオキシン類			一酸化炭素濃度 (ppm)	ばいじん濃度 (g/m ³ N)	塩化水素濃度 (mg/m ³ N)
	排ガス (ng-TEQ/m ³ N)	飛灰 (ng-TEQ/g)	焼却灰 (ng-TEQ/g)			
1号炉	0.058	0.14	0.0000064	2.0	0.005	250.0
2号炉	0.19	0.15	0.00130	2.0	0.005未満	230.0
基準値	5	3	3	100	0.15	700

測定年月日
1号炉：R3.10.15
2号炉：R3.9.3

※ng(ナノグラム)とは10億分の1gのことです。

※TEQ(ティーイーキュー)とは毒性の強さを加味したダイオキシン量の単位です。

※m³N(立方メートルノルマル)とは、温度が0℃、圧力が1気圧の状態に換算した1m³を表します。



【編集後記】

清掃センターの池は、冬の寒い朝に氷が張ることがあります。氷を思いっきり割ることを楽しみにしていたのですが、池全体に氷が張った日は少なかったように思います。暖かい冬だったからでしょうか。地球温暖化の影響を感じます。将来、氷が張ることのない朝や霜柱を踏み割ったことがないのが当たり前という時代が来るのでしょうか。(A)